

# 育友会の活動に ご参加ください

## 専修大学学長 佐々木重人

ささき しげと 1955年東京都生まれ。78年専修大学商学部卒業。83年専修大学大学院商学研究科博士後期課程単位取得満期退学。同年専修大学商学部助手。講師、助教授を経て95年に教授。商学部長（2013～16年）。博士（経営学）神戸大学。税理士試験委員（2011～13年度）。日本会計史学会会長（2013～16年）。16年より専修大学学長。専攻は会計史。



まず初めに、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、新入生・在学生・関係各位の安全および健康に最大限配慮するため、4月6日に予定していた入学式の中止をはじめ、各種ガイダンスや授業等の日程、実施方法の変更を決定いたしました。どうか事情をご理解いただきたくお願い申し上げます。

あらためまして、日頃ご父母・保護者の皆様には、本学への物心両面でのご助力をいただいておりますことに感謝申し上げます。とりわけ本年度から、あらたに育友会員となりました新入生のご父母・保護者の皆様には、ご子弟・ご子女の本学への入学に際しまして、多大なご支援をいただきましたことに対し、心より御礼を申し上げます。また、商学部2年次以上の学生さんは、本年度より生田キャンパスから神田キャンパスに通学場所が変更となりました。これに伴い、ご父母・保護者の皆様にもご理解とご協力を賜りましたことに深く感謝申し上げます。

育友会は、専修大学一部（二部の学生募集は昨年度で終了いたしました）の学部学生のご父母・保護者の皆様を会員とする組織で、大学での教育や課外活動、各キャンパスでの生活全般に関わる情報を大学と共有し、学生を共に支えていくことを目的としております。本学に対する多方面に及ぶ育友会からの支えは、私どもにとって大きな励みとなっております。特に、近年頻発している自然災害に被災した世帯の学生や家計急変が生じてしまった世帯の学生

に対する経済的支援、そして留学生や体育会所属クラブへの応援活動は、頑張っている学生への温かいエールとなっております。

本学は、皆様とのコミュニケーションをより重視してゆきたいと考えております。育友会が夏期休暇中に全国67支部に分かれて実施する「支部懇談会」にぜひお越しください。本学教職員からお伝えする大学の近況や就職に関するご報告のほか、個別面談を通じてのご相談にも応じております。専修大学は、今年創立140周年を迎えました。今年を目途として、過去10年間、21世紀ビジョン「社会知性の開発をめざす」という教育目標のもとで、一連の教育システム改革に取り組みました。本年度は、その完成年度にあたり、神田キャンパスに、国際コミュニケーション学部が新設され、商学部が神田キャンパスへ全面移転されたこともその一環です。さらに生田キャンパスの経済学部の学科再編も行われ、現代経済学科・生活環境経済学科・国際経済学科の3学科体制が構築されました。今後は、改革効果の検証にあたるとともに、来るべき創立150周年にあたる2030年の専修大学のあるべき姿に向かう準備が始まります。

本学は、国際色豊かな古書店の街、神田神保町での新しい知の拠点づくりを進めると同時に、緑豊かな生田キャンパスの魅力づくりに努力してまいります。今後とも引き続きよろしくご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。